

くらしき心ほっとサポーター!!

くらしき心ほっとサポーター 1期生 小川瑞江 藤岡晴美
3期生 三宅孝子

くらしき心ほっとサポーターとは?

くらしき心ほっとサポーターとは、一市民として精神障がいに対する良き理解者としての立場から、心の健康づくりの推進や精神障がいに対する偏見除去のため行政と協働で啓発に努めていただくことです。



1人1人の味方 あなたの味方 ほっとサポーター

～うつ病の鍵は「食」にあり～

今年度、私たち粒江学区心ほっとサポーターは「食と心の健康」をテーマに活動を行っていきます。心の健康には「食」が大切になって知っていましたか? おいしい料理をしっかりと食べ、健康を維持しましょう。「噛むこと」がストレス発散につながるのです。

- ①摂取エネルギー量に注意しましょう…肥満はうつ病になりやすい!
- ②青魚をしっかりと食べましょう…魚油に含まれるDコサヘキサエン酸が予防に有効!
- ③楽しい食事が大切…家族や友人との楽しい食事はストレス発散に!



～9月10日～16日まで自殺予防週間です～

1年間に自殺で亡くなる人の数は12年連続して3万人を超えています。倉敷市でも毎年80人から90人の方が自殺で亡くなっています。自殺の背景には、うつ病などの心の病気があることも少なくありません。

～こんなイベントに参加してみませんか～

- 10月 自殺対策からいさるを支える「フォーラム講演会 1月 倉敷地区 心の健康づくり講座 (※いずれも今後の回覧をご覧ください。ぜひみなさん、お越しください。私たちと一緒にできることをしていきましょう。)

～人と人とがふれあうあたたかい街 粒江学区を目指して～

心も体も若々しく

高齢者支援センターの行う転倒骨折予防教室が各地で盛り上がり、ますます参加者が30人を超える教室もあり、盛りだくさんの内容で楽しい好評を頂いております。内容を一部紹介いたしますと、ズンパコ体操・ストレッチ・ミニゲーム・50歳からのナイアスバディ筋トレ・パワーアップ筋トレ・女性のたわのさくち体操・心理テスト・季節の話・手遊わの体操・肩コリ予防体操・ロコモ体操・認知症予防体操などです。



講師をしており、皆さん、皆さまでかいつまでも若々しくいられることを願い、ピジバジとご指導させて頂いております。今後、町内単位で転倒骨折予防教室を企画してまいります。お近くに参加しました際は、お話し合わせの上ぜひご参加下さい。楽しいですよ!

地域の高齢者の方についての相談はこちらへ

(倉敷市委託事業) 倉敷市倉敷南高齢者支援センター
倉敷市粒江2500-1(浮洲園内)
電話 420-1355

こんな相談がありました

- ①子育て中の親から子育ての悩みを相談されました。
- ②お話を聞かせてもらい、子育てのアドバイスを受けました。
- ③幼稚園児を子育て中の親より、自分の子以外の子より発音が遅いのではないかと尋ねられました。受診した様子です。発音の遅れも一つの個性だから、親が心配し過ぎることが良くないと言われ、精神的に楽になったと言われていました。

粒江地区社会福祉協議会では、「地域の課題や問題を発見した場合の解決ルートづくり」を進めています。

その活動の一環として、粒江の各団体、組織がどのような活動をしているか、その活動内容等について順次ご紹介いたします。困ったときなどの参考になれば幸いです。

愛育委員会

あなたの街の健康ボランティアです。赤ちゃんからお年寄りまで生涯にわたる健康づくりを推進し、健康で住みよい地域づくりをめざしての活動をしています。

活動内容

- 健康づくりに関する相談
- ミニ健康展の開催
- いきいきウオーキング大会の実施
- 健康のすすめと援助 (がん検診・胸部レントゲン検診・幼児検診)
- 友愛訪問 (一人暮らしの高齢者への訪問・声かけ・親睦・交流)
- 親子クラブへの支援 (入園前までの親子の子育て支援)
- 赤ちゃんサロンの開催 (子育て中の親子が気軽に集まれる場)
- 0歳～2歳、月1回開催。場所はくらしき健康福祉プラザ201 自主活動
- (定例会・総会・研修会・声かけ訪問 (地域のみなさんへ)・他の組織団体等との連携 他)

こんな相談がありました

- ①夫の死後とてもさみしいので、時々話し相手になってほしいと希望がありました。
- ②ひと月ごとに訪問し、お話を聞かせてもらうことにしました。高齢のお一人暮らしの方などのお宅に、定期的に様子を聞かせてもらう事もあります (友愛訪問)。

民生委員・児童委員

「民生委員」は民生委員法に基づいて、厚生労働大臣から委嘱された非常勤の地方公務員です。粒江の民生委員は10人おり相談に応じています。常に住民の立場に立って相談に応じ、必要な援助を行い、社会福祉の増進に努めています。また、児童委員も兼ねており、妊娠中や子育ての不安に関する様々な相談に応じたり、支援をしています。

活動内容

- 調査、実態把握 (緊急時要援護者、個別実態調査)
- 行事、会議などへの参加 (老人クラブ、シルバー人材センターなど)
- 会の運営、研修
- 証明事務 (保育関係、介護用品購入、障害者関係、離職関係)
- 要保護児童の発見、通告、仲介

こんな相談がありました

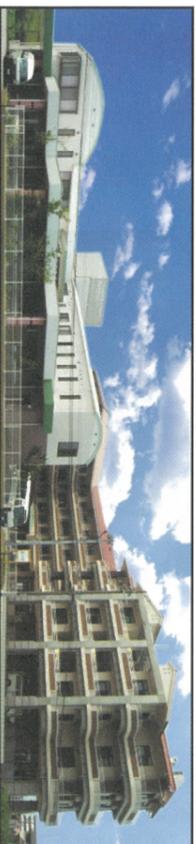
- ①母子家庭のお母さんより、近所トラブルについて話を聞いてほしいと言われました。
- ②お話を聞くことで気分が落ち着かれましたが、今後のことを考え、町内会長に相談し、トラブルについての対処をお願いしました。解決されたようです。
- ③夫の死後とても寂しいので時々話し相手になってほしい。
- ④お話を聞かせてもらいました。高齢のお一人暮らしの方のお宅は、日頃から見守らせて頂いています。また、定期的に訪問させていただきます。

主任児童委員

一部の民生委員・児童委員は、子どもに関することを主に担当する「主任児童委員」の指名を受けています。地域の子どもたちが元気に安心して暮らせるように子どもたちを見守り、子育ての不安や心配ごとなどの相談・支援等を行います。

活動内容

- 子どもの福祉に関連する機関と児童委員の連絡調整
- 児童委員の活動に対する援助・協力
- 児童委員と一緒に、乳幼児をもつ親の子育てに関する活動や、児童の福祉に関する活動



お問い合わせや詳しいことは、下記までお電話下さい。



高齢者総合福祉施設
TEL.(086)429-3311

浮洲園
UKISUEN

- ◆特別養老ホーム
- ◆ショートステイ (短期入所事業)
- ◆デイサービスセンター
- ◆ラウンジ (軽度老人ホーム)
- ◆グループホーム (高齢者介護事業)
- ◆介護予防センター
- ◆高齢者福祉センター
- ◆高齢者の集いの場



グループホーム
あなたのふるさと
萌
もえ

指定認知症対応型
共同生活介護事業所

TEL.(086)424-1165 FAX.(086)426-6505
URL http://www.rnme2003.net (E-mail) info@rnme2003.net
〒710-0035 岡山県倉敷市黒石 377-1

